

中国地方の公立大学の中期計画における数値目標例

◆鳥根県立大学

- ・ TOEIC 受験者の 2 年次平均スコアを 1 年次の平均スコアより 30 点以上増加
- ・ 栄養士免許を生かした就職率 60%以上
- ・ 卒業時の保育士資格と幼稚園教諭 2 種免許の併有率 90%以上
- ・ 保育士資格・幼稚園教諭 2 種免許とその他の資格(児童厚生員・訪問介護員)の併有率 50%以上
- ・ 看護師国家試験合格率が 3 年課程短期大学新卒平均を上回る
- ・ 助産師・保健師国家試験合格率が短期大学専攻科新卒平均を上回る
- ・ 公立大学(文系学部)の就職率で上位 10 位以内の維持
- ・ 公立短期大学(類似大学)の平均就職率を上回る(短期大学)
- ・ 科研費等外部資金の新規申請件数を、平成 21 年度までに平成 18 年度比 1.5 倍以上
- ・ 科研費等外部資金の採択件数について、平成 24 年度までに平成 18 年度比 1.3 倍以上

◆岡山県立大学

- ・ 履修登録できる年間の単位数の上限設定 現在 7 学科→全学科
- ・ 図書貸出冊数 23,000→25,000 冊
- ・ 最終年度合格率
看護師 97→100%/保健師 87→90%/助産師 90→100%/管理栄養士 89→95%/社会福祉士 65→80%
- ・ 就職率 93→97%
- ・ 連携大学院方式の協定締結件数 6→8 件
- ・ 移動型の情報発信基地(アクティブキャンパス)の開催回数 100 回以上
- ・ 国際交流協定締結大学数 3→7 大学
- ・ 科研費応募件数
保健福祉学部 21→42 件以上/情報工学部/23→40 件以上/デザイン学部 2→4 件以上
- ・ 外部研究資金獲得件数
共同研究 17→28 件以上/受託研究 7→14 件以上/教育研究奨励寄付金 19→25 件以上

◆県立広島大学

- ・ 最終年度合格率
助産師、看護師、理学療法士、作業療法士 100%/言語聴覚士、精神保健福祉士 95%
管理栄養士、社会福祉士 90%
- ・ キャリアセンターに対する満足度 85%
- ・ 就職率・進学率 100%
- ・ 退学率 1%
- ・ 公開講座等受講数 6 年間で 3 万人
- ・ 公開講座等受講者の満足度 85%以上
- ・ 保険医療福祉分野の専門職講座受講者数 6 年間で 5 千人
- ・ 外部研究資金の獲得件数 20%増
- ・ 外部研究資金、公開講座受講料及び施設使用料等、自己収入額 20%増

◆山口県立大学

- ・学生の80%以上が卒業時まで TOEIC450点以上
- ・英語を専門的に学ぶ学生は TOEIC650点
- ・中国語、韓国語を専門的に学ぶ学生は各種検定試験の中級レベル以上
- ・教職員に成績評価基準の厳格化、教育方法の改善等に関する研修を年2回義務
- ・学生支援に関わる教職員に学生指導や学生相談に関する研修を年2回義務
- ・4年後取得率
社会福祉士 50% / 精神保健福祉士 60%
- ・毎年度合格率
看護師、保健師、助産師、管理栄養士 100%
- ・就職決定率毎年度 100%
- ・大学院進学率 100%
- ・同窓会との連携や連絡を行う教職員の役割を明確化し、情報交換の機会を年2回程度
- ・生涯学習推進連絡会議年2回程度
- ・地域のニーズに相応しい共同企画等年1回
- ・共同研究3件以上
- ・受託研究20件
- ・科研費等採択25件以上
- ・外部研究資金の獲得額を現在の2倍

◆下関市立大学

- ・TOEICの単位認定を受けようとする学生は600点、到達度の最も高い学生は700点
- ・中国語検定は1年次に4級、2年次3級
- ・ハングル能力検定は1年次に5級、2年4級、卒業までに3級
- ・韓国語能力検定は1年次に1級、2年2級、卒業までに3級
- ・外国語技能試験検定等で単位認定を受ける学生数を2割増
- ・インターシップ 毎年65名程度（1学年定員の15%）が参加できる体制づくり
- ・インターシップ 受入先40事業体確保
- ・研究成果の発表会を年1回開催
- ・各教員は毎年度教員活動実績報告書お公開し、5年ごとにまとめ「研究者総覧」にして公刊
- ・留学経験学生100名規模
- ・科研費に全教員が申請することを基本目標とし、少なくとも2割の教員が何らかの外部資金の獲得に関与
- ・オープンキャンパス来学者450人以上
- ・図書館閲覧席座席数が全学収容定員の1割を超えるよう改善
- ・A講義棟3階情報フロア構想を実現し、教育用情報処理機器を300台体制にする

◆新見公立大学

なし

◆広島市立大学

なし